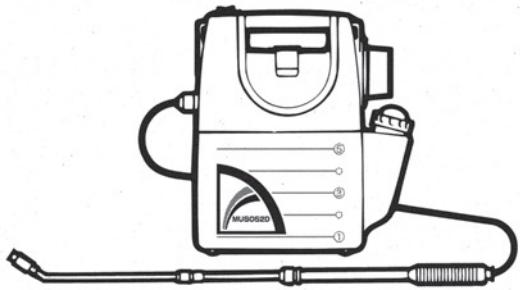


取扱説明書

充電式噴霧器

家庭用



- このたびはマキタ充電式噴霧器をお買
いあげいただきまして、まことにあり
がとうございました。
- お求めの充電式噴霧器を正しく使って
いただくために、お使いになる前に取
扱説明書をよくお読みください。
- お読みになったあとは必ず保存してく
ださい。

Makita

モデル

MUS052DW

充電器付
バッテリ

モデル

MUS052DZ

充電器無
バッテリ

注意文の **△警告**・**△注意** の意味について

■ご使用上の注意事項は **△警告** と **△注意** に区分していますが、それぞれ次の意味を表しています。

△警告：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。なお、**△注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

安全上のご注意

●火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。

●ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

●他の人に貸し出す場合は、取扱説明書もいっしょにお渡しください。

!**警 告**

■安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 専用の充電器やバッテリを使用してください。

- ・指定以外の充電器でバッテリ充電しないでください。
- ・指定したバッテリ以外は充電しないでください。

2. 正しく充電してください。

- ・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。(当社インバータ制御付エンジン発電機は除く) 異常に発熱し、火災の恐れがあります。

・周囲温度が10°C未満、または周囲温度が40°C以上ではバッテリを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。

・バッテリは換気の良い場所で充電してください。バッテリや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。

・使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。

3. バッテリの端子間を短絡(ショート)させないでください。

4. 感電に注意してください。

- ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

5. 周囲状況も考慮してください。

- ・充電式噴霧器、充電器、バッテリは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。

- ・可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

6. 次の場合は、充電式噴霧器のスイッチを切り、バッテリを本機から抜いてください。

- ・使用しない。または修理する場合。

- ・その他危険が予想される場合。

7. 不意な始動は避けてください。

- ・スイッチに指を掛けて運ばないでください。

- ・バッテリをさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

8. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・この取扱説明書、および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

9. バッテリを火中に投入しないでください。

10. バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。

12. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリは使用しないでください。

!**注 意**

1. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所に保管してください。事故の恐れがあります。

- ・バッテリを、周囲温度が50°C以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内等)に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

2. 充電式噴霧器は、注意深く手入れをしてください。

- ・充電のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。感電や短絡(ショート)して発火することがあります。

- ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。

3. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。

- ・コードを熱、油、薬品、角のある所に近づけないでください。

- ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することができないように充電する場所に注意してください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。

- ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡(ショート)して発火する恐れがあります。

4. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

5. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、部品に損傷がないか充分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

- ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。

- ・部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。

- ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない充電式噴霧器は、使用しないでください。

6. 充電式噴霧器の修理は、専門店にお申し付けください。

- ・本体、充電器、バッテリを分解、修理、改造は行わないでください。発火したり、異常作動して、けがをする恐れがあります。

- ・本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。

- ・本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。

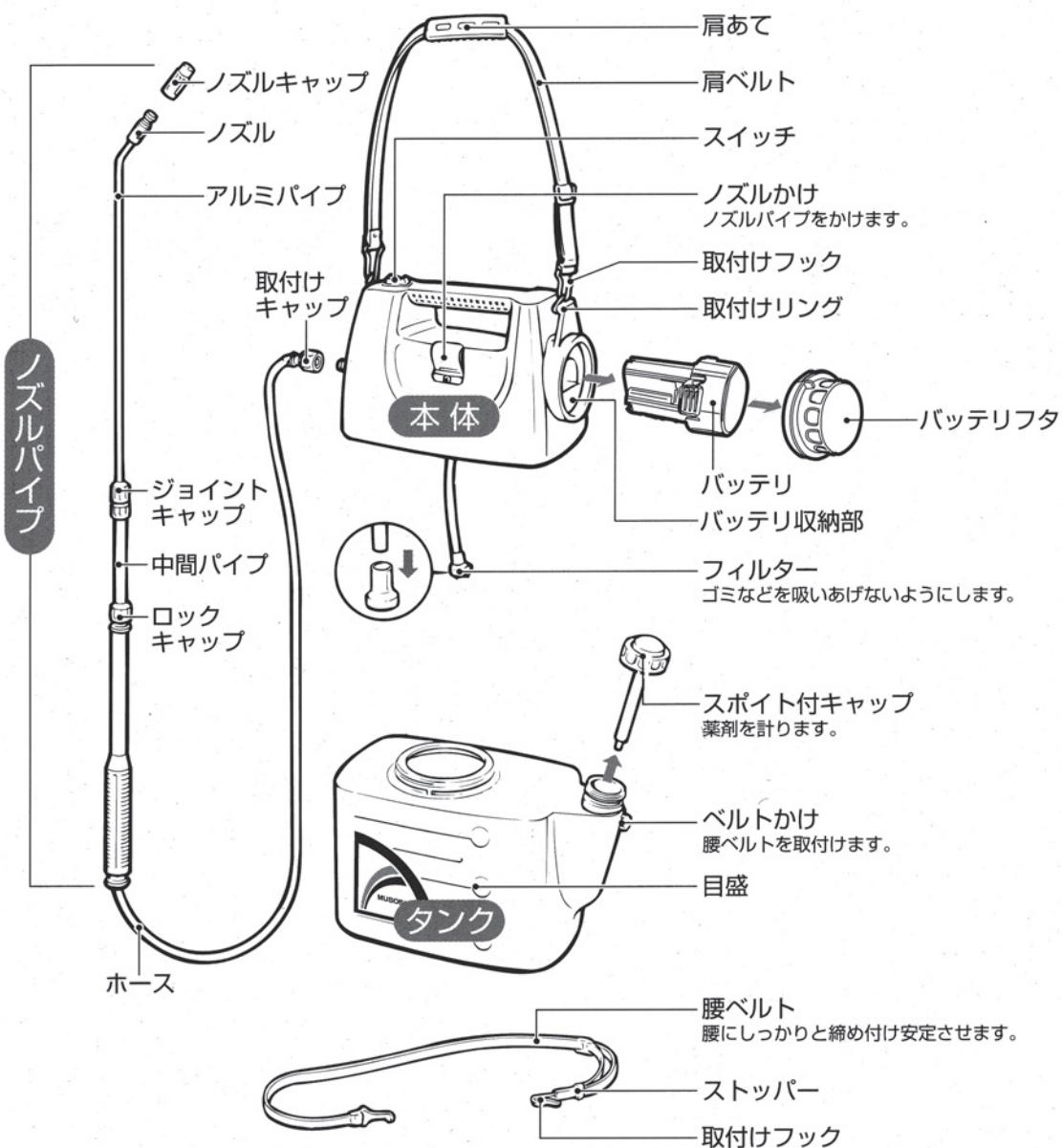
- ・修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

- ・修理の知識や技術のない方が修理すると、充分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

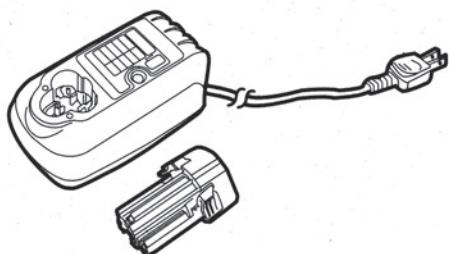
7. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。この取扱説明書は、大切に保管してください。

各部のなまえとはたらき

●取扱説明書はMUSO52DWを中心に作成してあります。



■モデルMUSO52DWは充電器、
バッテリ付きです。



■モデルMUSO52DZは

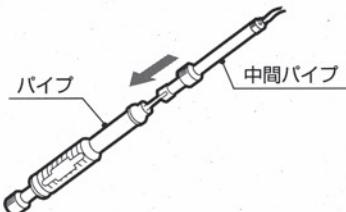
- 充電器
 - バッテリ
- } 別売りです。

正しい使いかた

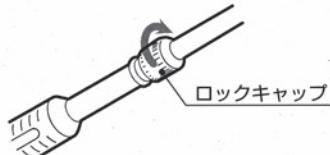
ご使用の前に

■お使いになる前に、下図の要領でパイプを組み立ててください。

- ① 中間パイプをパイプに差し込みます。



- ② ロックキャップを矢印の方向に締め付けてください。



■バッテリについて

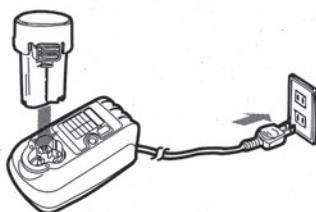
●お買い上げ時は、バッテリは充分に充電されていません。（スイッチを操作すると本機は動くことがありますので注意してください。）ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。

1 充電をします。

バッテリの充電方法

●充電器の電源プラグを100Vの電源コンセントに差し込んでください。表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。

●バッテリを充電器に挿入してください。挿入は $\oplus\ominus$ を合わせて充電器の挿入ガイドにそって充電器の底にあたるまで入れてください。



●バッテリを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し充電を開始します。

●充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わります。

●バッテリを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



バッテリの使いかた

●使用直後のバッテリや直射日光の当る所に長時間放置されると充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときはバッテリの温度が下がると充電を開始します。

●充電前に冷やすことをおすすめします。

●充電開始後、表示ライトが「赤」、「緑」の交互点滅を繰り返した場合や、バッテリを挿入しても「緑」点滅になる場合はバッテリの寿命またはゴミ詰まりで充電できません。

●次のような状態のときは、充電器とバッテリの両方を、お買い上げの販売店または当社営業所にお持ちください。

×充電器の電源プラグを100Vの電源コンセントに差し込んで、表示ライトが「緑」に点滅しない。

×バッテリを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。

×充電開始後、充電表示ライトが「赤」に点灯した後、90分以上たっても充電が完了しない。(表示ライトが「緑」に変わらない。)

■バッテリを長持ちさせるには

●噴霧（噴射）能力の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。

●満充電したバッテリを再度充電しないでください。

●充電は10℃～40℃の範囲で行ってください。

●使用直後などの熱くなったバッテリは、冷やしてから充電してください。

■バッテリの回収について

●使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。

●お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。



表示ライト

●「赤」の点滅：バッテリの温度が下がると充電を開始します。

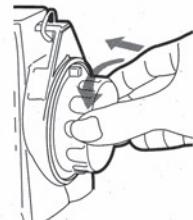
●「赤」「緑」の交互点滅：バッテリの寿命またはゴミ詰まりで、充電できません。



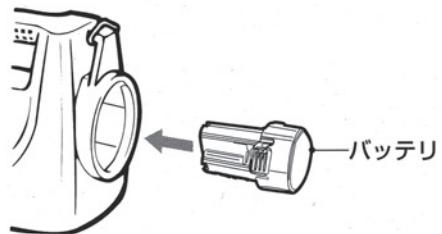
2 電源プラグを抜いて本体にバッテリを入れます。

タンクに薬剤が入っていないことを必ず確認してから、バッテリを入れてください。

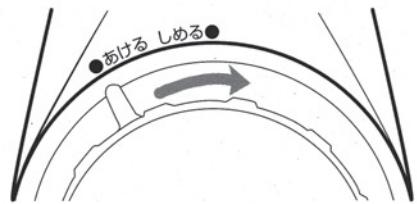
- ① バッテリフタを「●あける」の方向に押しながら回してください。



- ② バッテリをバッテリ収納部に合わせて、正しく入れてください。

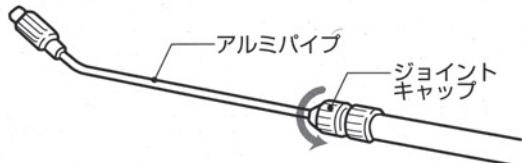


- ③ バッテリフタの●マークを本体の「●あける」に合わせ、押しながら「しめる●」の方向に回してバッテリフタを取付けてください。

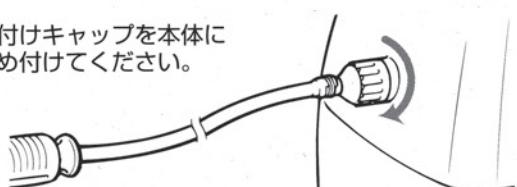


③ ノズルパイプを取付けます。

- ① アルミパイプを中間パイプに取付け、ジョイントキャップを矢印の方向に締め付けてください。



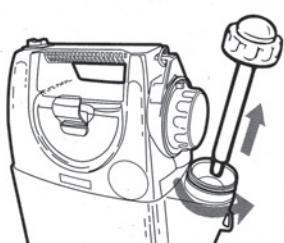
- ② 取付けキャップを本体に締め付けてください。



④ 水を入れます。

ノズルやポンプの故障を防ぐため、きれいな水を使用してください。

- ① スポイト付キャップを矢印方向に回してはすしてください。



- ② タンクの目盛に合わせて、必要量入れてください。5lの目盛以上は入れないでください。



⑤ 薬剤を入れます。

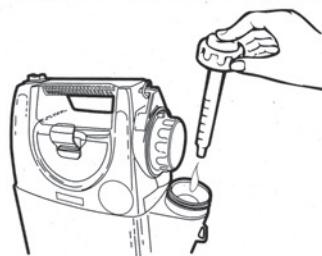
薬剤は有害です。取り扱いについては、必ず薬剤に表示されている注意事項をよく守ってください。

- 薬剤を正しくお使いいただくために、スポット付キャップで薬剤を計り、水でうすめてください。薬剤のうすめかたについては、下表を参考にしてください。

水 の 量	薬 剂 の 量		
	500倍に うすめるとき	1000倍に うすめるとき	2000倍に うすめるとき
3l	6cc	3cc	1.5cc
5l	10cc	5cc	2.5cc

タンクとスポットの目盛は目安です。

- 薬剤を入れ、スポット付キャップを充分締め付けてから、タンクを振ってよくかきませてください。

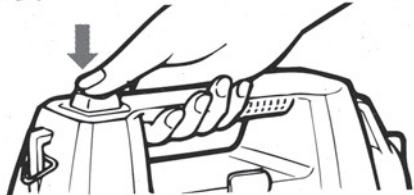


- 石炭硫黄合剤及び水和剤を使用した場合、霧の状態が悪くなり、また電池寿命が短くなる場合があります。薬剤はよく溶かしてから使用してください。又、使用後は充分なお手入れをしてください。お手入れが不充分ですと故障の原因になります。
(お手入れのしかた6ページ参照)



⑥ 噴霧・噴射のしかた

- セットが終りましたら、ノズルパイプの先端を植物に向け、スイッチを押してください。スイッチの「I」を押しますと噴霧（噴射）します。スイッチの「O」を押しますと、噴霧（噴射）が止まります。



噴霧

- ▶ ノズルキャップを矢印方向にいっぶいまで回しますと噴霧になります。広く霧状に広がります。薬剤散布、やわらかく水をかけたりする時に適します。

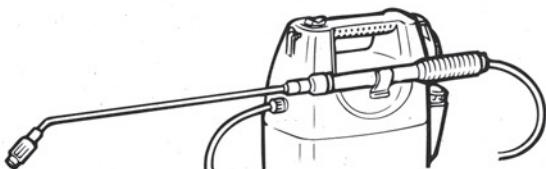


噴射

- ▶ ノズルキャップを矢印方向に回してゆるめますと噴射になります。勢いよく薬剤または水が出ますので、遠くまでかけることができます。



- 使用途中で運転を止めたい時は、必ずノズルをノズルかけにかけてください。（サイフォン効果により液が出るのを防ぎます。）



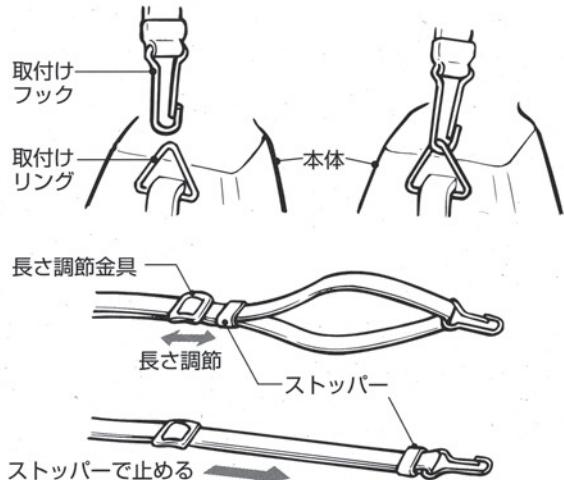
長い間お使いにならなかつた時には

ポンプ部が乾燥して噴霧しないことがあります。この時はスイッチを「O」にしてスポット付キャップで図のように約10c.c.ぐらい呼び水をしてください。



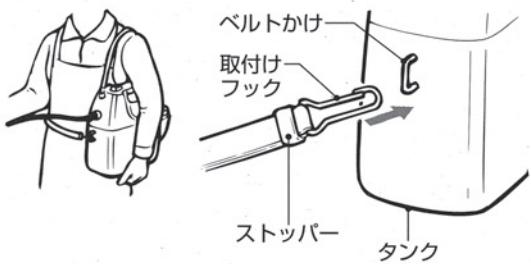
肩ベルトの取り付けかた

- 肩ベルトの取付けフックを本体についている取付けリングに引っかけて、お好みの長さに調節してストッパーでとめてください。



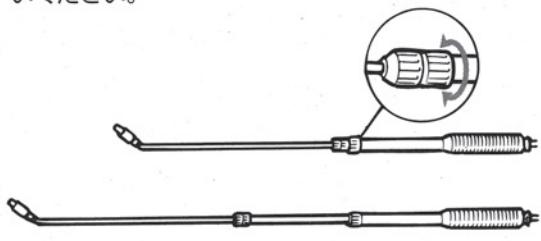
腰ベルトの取り付けかた

- 腰ベルトの取付けフックをタンクのベルトかけに引っかけて、お好みの長さに調節してストッパーで止めてください。



ノズルパイプ長さの調節のしかた

- ノズルパイプは長さが78cm~100cmまで調節できます。用途に応じてご希望の長さに調節してお使いください。



お手入れのしかた

■お使いになった後は、早めにお手入れを確実に行ってください。お手入れが不充分ですと薬剤が残って、次にお使いになるときにノズルなどの目詰まりをおこし、噴霧（噴射）能力が低下したり故障の原因になります。

本体

- 本体の汚れはぬれた布でよく落し、乾いた布でふき取ります。タンクを本体からはすし水洗いします。



フィルター

- フィルターを水洗いします。固まって付着した薬剤は古くなった歯ブラシなどで落してください。

ノズル・ノズルキャップ

- 水洗いしたタンクにきれいな水（約1ℓ）を入れて本体を取り付けて噴射し、ポンプやホースをきれいにします。

*薬剤やゴミが残ると故障の原因になります。



- ノズルキャップを図のように回してはずし、水洗いします。



保管について

- 使用後はバッテリの保護のため、バッテリを本体から取り出して保管してください。
- 直射日光や雨水を受けない屋内に保管してください。
- 特に冬期はタンクに水を入れたまま放置しておきますと、凍結して故障の原因になります。

つぎのことは必ず守ってください

- 園芸、防疫(消毒)用薬剤専用です。

*故障の原因になりますので、他の用途には使用しないでください。



- 塗料やガソリン、ベンジンなどの可燃性液体は絶対に使用しないでください。

*故障・爆発などの恐れがあります。



- から運転はおやめください。

*音（ギヤ音）が大きくなり、故障の原因になります。



- 薬剤は有害です。直接人体にかけたり、お子様には絶対さわらせないでください。

*また本体やタンクに薬剤がついたときは必ず拭き取ってからご使用ください。



- 器具は分解したり、ノズル穴を大きくしたりしないでください。

*適量の噴霧が得られなくなるばかりでなく、故障の原因にもなります。



- タンクに薬剤などが入っているときは絶対に本体を逆さまにしたり、倒したりしないでください。また水などで本体の丸洗いはしないでください

*絶縁不良・故障の原因になります。



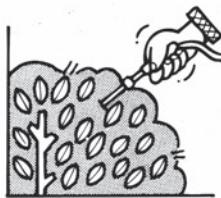
植物に薬剤をかけるときには

- 薬剤が身体にかかったり、吸い込んだりしないよう長そでのシャツや帽子、マスク、手袋を着用しましょう。
- 風の強い日や日中の高温時をさけて散布しましょう。
- 病害虫の発生は、早く発見して園芸専門店などにご相談ください。

■植物全体を包むように散布します。



■病害虫は葉の裏側にもいます。ノズルを植物に差し込んで散布します。



■洗濯物やおもちゃなどをかたづけてから（池の鯉や金魚にもご注意）散布します。



植物のおもな病気と害虫の防ぎかた

	病 状	薬 品 名
病 気	うどんこ病 葉、茎、蕾に白いかびが生える。	ダコニール、ベンレート水和剤などを散布
	さび病 葉、茎に黄色、澄色、褐色の鉄さびに似た粉末を生じる。	ベンレート水和剤、ダイセン類などを散布
	灰色かび病 (ボトリチス病) 葉、茎、蕾、花、球根、果実に灰色のかびが生える。	ダコール、ベンレート水和剤、マンネブダイセンなどを散布
	ベと病 葉や茎に黄褐色の病斑ができ、灰白色のかびが生じる。	ダコニール、マンネブダイセン、ダイセンステンレスなどを散布
	黒点病 葉に黒い病斑ができ、枯れて落葉する。	ダコニール、マンネブダイセンなどを散布
	炭疽病 果実、葉、茎に暗褐色のくぼんだ病斑を生じる。	ダコニール、ベンレート水和剤、マンネブダイセンなどを散布
害 虫	アブラムシ 芽、葉、茎、花、柄などに群生して寄生する。	オルトラン水和剤、スミチオン、DDVP乳剤などを散布
	カイガラムシ 葉、灌木の枝、幹などに寄生し、養分を吸収する。	オルトラン水和剤、アクテリック、スミチオン乳剤などを散布
	ヨトウムシ 茎、花梗、苗を食害する。	オルトラン水和剤、アクテリック、DDVP乳剤などを散布
	ハマキムシ 葉、新芽を食害する。	アクテリック、ディプテレックス、スミチオン乳剤などを散布
	グンバイムシ 葉の裏で汁液を吸い、葉は早く落葉する。	オルトラン水和剤、スミチオン乳剤などを散布
	ダニ (ハダニ・ネダニ) 根や葉に群生して加害する。	殺ダニ剤、ケルセン乳剤、アカルなどを散布

防疫（消毒）用薬剤について

消毒用薬剤の使用や購入については、お近くの薬局・薬店にご相談ください。

薬 品 名	濃 度 と 用 途
クレゾール石鹼液	50~100倍の濃度で病室などを消毒する
クロールヘキシジン液	100~250倍の濃度で病室などを消毒する。 病原微生物に殺菌力があり、感染予防の効果もある
逆 性 石 鹿 液	100~500倍の濃度で床、座席などを消毒する 一般細菌、真菌に消毒効果がある

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りの登録販売店もしくは、下記の弊社直営事業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	<011> (783) 8141	足立営業所	<03> (3899) 5855	東大阪営業所	<06> (6746) 7531
札幌営業所	<011> (783) 8141	太田営業所	<03> (3763) 7553	関西物流センター	<0725> (46) 6715
旭川営業所	<0166> (31) 6501	江戸川営業所	<03> (3653) 5171	南大阪営業所	<0725> (46) 6611
釧路営業所	<0154> (37) 4849	多摩営業所	<042> (384) 8411	奈良営業所	<0742> (61) 6484
函館営業所	<0138> (49) 9273	立川営業所	<042> (542) 1201	樺原営業所	<0744> (22) 2061
苫小牧営業所	<0144> (68) 2100	横浜支店	<045> (472) 4711	和歌山営業所	<073> (471) 4585
帯広営業所	<0155> (36) 3833	横浜営業所	<045> (472) 4711	田辺営業所	<0739> (25) 1027
北見営業所	<0157> (26) 9011	川崎営業所	<044> (811) 6167	沖縄営業所	<098> (874) 1222
仙台支店	<022> (284) 3201	平塚営業所	<0463> (54) 3914	兵庫支店	<0794> (82) 7411
仙台営業所	<022> (284) 3201	相模原営業所	<042> (757) 2501	三木営業所	<0794> (82) 7411
古川営業所	<0229> (24) 0698	湘南営業所	<0466> (87) 4001	尼崎営業所	<06> (6437) 3660
青森営業所	<017> (764) 4466	静岡支店	<054> (281) 1555	神戸営業所	<078> (672) 6121
八戸営業所	<0178> (43) 3321	静岡営業所	<054> (281) 1555	姫路営業所	<0792> (81) 0204
盛岡営業所	<019> (635) 6221	沼津営業所	<055> (923) 7811	広島支店	<082> (293) 2231
水沢営業所	<0197> (22) 5101	浜松営業所	<053> (464) 3016	広島営業所	<082> (293) 2231
郡山営業所	<024> (932) 0218	甲府営業所	<055> (276) 7212	福山営業所	<084> (923) 0960
いわき営業所	<0246> (23) 6061	金沢支店	<076> (249) 5701	三原営業所	<0848> (64) 4850
新潟支店	<025> (247) 5356	金沢営業所	<076> (249) 5701	岡山営業所	<086> (243) 4723
新潟営業所	<025> (247) 5356	七尾営業所	<0767> (52) 3533	宇部営業所	<0836> (31) 4345
長岡営業所	<0258> (30) 5530	富山営業所	<076> (451) 6260	徳山営業所	<0834> (21) 5583
山形営業所	<023> (643) 5225	高岡営業所	<0766> (21) 3177	鳥取営業所	<0857> (28) 5761
酒田営業所	<0234> (26) 3551	福井営業所	<0776> (35) 1911	松江営業所	<0852> (21) 0538
秋田営業所	<018> (863) 5205	岐阜支店	<058> (274) 1315	高松支店	<0878> (41) 2201
宇都宮支店	<028> (634) 5295	岐阜営業所	<058> (274) 1315	高松営業所	<0878> (41) 2201
宇都宮営業所	<028> (634) 5295	多治見営業所	<0572> (22) 4921	徳島営業所	<088> (626) 0555
小山営業所	<0285> (25) 5559	松本営業所	<0263> (25) 4696	松山営業所	<089> (951) 7666
水戸営業所	<029> (248) 2033	長野営業所	<026> (225) 1022	宇和島営業所	<0895> (22) 3785
土浦営業所	<029> (821) 6086	上田営業所	<0268> (22) 6362	高知営業所	<088> (884) 7811
関東物流センター	<048> (771) 3451	飯田営業所	<0265> (24) 1636	福岡支店	<092> (411) 9201
埼玉支店	<048> (711) 3462	名古屋支店	<052> (571) 6451	福岡営業所	<092> (411) 9201
さいたま営業所	<018> (777) 4801	名古屋営業所	<025> (571) 5451	北九州営業所	<093> (551) 3481
川越営業所	<049> (222) 2512	一宮営業所	<0586> (75) 5382	飯塚営業所	<0948> (26) 3361
熊谷営業所	<048> (521) 4647	東名古屋営業所	<0561> (73) 0072	久留米営業所	<0942> (43) 2441
越谷営業所	<0489> (76) 6155	知多営業所	<0569> (48) 8470	佐賀営業所	<0952> (30) 6603
前橋営業所	<027> (232) 5575	岡崎営業所	<0564> (22) 2443	長崎営業所	<095> (882) 6112
高崎営業所	<027> (365) 3688	豊橋営業所	<0532> (46) 9117	佐世保営業所	<0956> (33) 4991
両毛営業所	<0276> (46) 7661	四日市営業所	<0593> (51) 0727	熊本支店	<096> (389) 4300
千葉支店	<043> (231) 5521	津営業所	<059> (232) 2446	熊本営業所	<096> (389) 4300
千葉営業所	<043> (231) 5521	伊勢営業所	<0596> (36) 3210	八代営業所	<0965> (43) 1000
市川営業所	<047> (328) 1554	京都支店	<075> (621) 1135	大分営業所	<097> (567) 3320
成田営業所	<0478> (73) 8101	京都営業所	<075> (621) 1135	宮崎営業所	<0985> (26) 1236
木更津営業所	<0238> (23) 2908	福知山営業所	<0773> (23) 7733	鹿児島営業所	<099> (267) 5234
柏営業所	<04> (7175) 0411	大津営業所	<077> (545) 5594	沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
東京支店	<03> (3816) 1141	彦根営業所	<0749> (22) 6184		
東京営業所	<03> (3816) 1141	大阪支店	<06> (6351) 8771		
中野営業所	<03> (3337) 8431	大阪営業所	<06> (6351) 8771		

株式会社 マキタ
〒446-8502
愛知県安城市住吉町3-11-8
TEL.0566-98-1711(代表)

修理サービスを依頼する前に

ご使用中に異常が生じたときは、
次の点をお調べください。

こんなときは	原因	直しかた
スイッチを入れても動じない	バッテリが消耗している	バッテリを充電する
	バッテリの入れかたが誤っている	バッテリを正しく入れる
作動するが噴霧が弱い	バッテリが消耗している	バッテリを充電する
	ノズルキャップまたはフィルターがつまっている	ノズルキャップまたはフィルターを掃除する
作動するが噴霧しない	ポンプが乾燥している	本体のジョイントからスポットで約10c.c.の呼び水をする

●修理の場合はお買い上げ販売店またはマキタ直営事業所（8ページ）までご連絡ください。

主要機能

仕様	
形 名	MUSO52DW (MUSO52DZ)
電 源	専用充電器バッテリ使用
充 電 時 間	約50分
噴 霧 能 力	約300cc/分
噴 射 能 力	約450cc/分
噴 霧 角 度	約60度
総 噴 霧 量	約280 / 満充電時
タンク容量	5ℓ
外形寸法	高さ
	幅
	奥行
質量(満水時)	
付 属 品	

充電器	DC10WA
入力電圧	単相交流100V
入力周波数	50-60Hz
入力容量	45VA
出力電圧	直流7.2-10.8V
出力電流	直流1.6-2.4A